

# あなたの人生にベストパートナーを!

2026年3月号

年金定期便って  
確認している?

「いつ届くものだったか?」「中身を見てよく理解できなくて」と、なんとなく認識はしているけれど、多くの方が受け取りっぱなしになっている「年金定期便」。そこにはライフプラン設計のヒントが隠れています。

「年金定期便」は、日本年金機構から毎年誕生日に送られてくる通知で、これまでに納めた年金保険料の記録や、将来受け取る年金の見込み額が記載された大切な書類です。

## 「受け取る年金はいくら?」

「将来の年金」というと遠い話に感じがちですが、年金定期便は今の自分の働き方や納付状況が、将来の暮らしにどうつながっているかを可視化してくれる、いわば「人生設計の現在地」を示すレポートでもあります。

## 「老後の暮らしを考える第一歩」

中身を見ると、将来の年金見込額のほか、これまでの加入期間、納付実績、標準報酬月額履歴などが記載されており、働き方の変化や転職、育休・産休期間なども反映されます。



(教えてくれたのは)  
セフティ株式会社  
鈴木祐介さん  
2級ファイナンシャル・プランニング技能士(AFP)  
兼道2段

「どれぐらい受け取れるのか」を理解することはもちろんですが、内容を確認することで

- ・記録漏れや未納がないか
- ・将来資金に不足が出そうか
- ・どんな備え(貯蓄・保険・資産形成)が必要か

といったことが早い段階でわかるので、これからの人生設計に役立てることができそうです。

## 「2階建て構造の年金制度」

日本の年金制度は「国民年金」と「厚生年金」の大きく2つから構成されます。国民年金は、20歳から60歳までの国民全員に加入義務があり、将来の老齢基礎年金として受け取ります。

一方、厚生年金は会社員や公務員が加入するもので、給料によってその金額は異なり、職場組織と折半し保険料を支払います。将来は老齢厚生年金として基礎年金に上乘せし受け取ることができそうです。

自営業やフリーランスの方は厚生年金の加入がないため、老齢基礎年金のみの受け取りになります。また、扶養内の配偶者については、保険料負担はありませんが、老齢基礎年金を受け取ることができそうです。

年金については、不安を煽るようなニュースも度々流れます。ですがそれに惑わされるまえに、まずはきちんと現状を知りましょう。自分が将来年金をどのくらい受け取れるのかを確認しつつ、そのうえで今後の対策を考えることが、将来の夢を叶え豊かな人生を送ることにつながるのです。

保管してある「年金定期便」をも一度開いて、改めてライフプランを考えてみてください。

**Information**

展示場へ行く前に、複数のハウスメーカーを一括比較できる無料相談会!

【開催期間】3月29日(日)までいつでもご予約可能!  
【開催場所】山形市嶋南3丁目6-3 おうちの相談窓口  
【参加特典】  
◎家計診断シート...あなたの一生の収支と資産がわかる!  
◎住宅会社シート...提携30社の中からあなたにあった業者を厳選してプレゼント!

セフティ株式会社  
SAFETY CORPORATION LIMITED



あなたとご家族の  
安心と暮らしを守る  
お手伝い

おうちの相談窓口  
HOUSING CONSULTING OFFICE

買えないかもが  
買えるかもに、変わる。



おうちの相談窓口なら  
あれこれ相談できれ0円!!  
中立な立場から予算を  
アドバイス!!



青い建物とハウスメーカーが目標です

TEL / 023-654-0683

〒994-0002 天童市乱川1260  
営業時間 / 平日:9:00~17:00 定休日 / 土曜・日曜・祝日

HPは  
こちらから!!



0120-34-4118

〒990-0886 山形市嶋南3丁目6-3  
営業時間 / 10:00~18:00 定休日 / 火曜・水曜日

来店予約は  
こちらから!!

